



八女市立長峰小学校 学校だより

# 峰の子 ガッツ!



令和6年10月18日(金)

八女市立長峰小学校

文責: 校長 中村 修介

## 後期が始まりました。重点目標の達成をさらに意識した学習をしていきます。

10月11日(金)に前期終業式を、10月15日(火)に後期始業式を行いました。前期と後期の間は三日間しかなく、子どもたちにとって学期が変わる実感は薄かったかもしれませんが、学期の終了時に一人一人がしっかり振り返りを行った上で次のステップに進むことが大事だと考えています。

前期の終業式では校長の話の中で、全ての学年の児童が大きく成長できたこと、今後頑張ってもらいたいことなどを話しました。前期特によかったこととして、掃除が上手になったこと、相手の気持ちを考えて人と接することができるようになったことの2点をあげ賞賛しました。また、後期の始業式では、大リーグで活躍している大谷翔平選手が小学生の頃から自分で作った「野球ノート」に試合後次に何をすれば課題を克服できるのかを考えて書いていたことを紹介し、自分が成長するためにねばり強く取り組むことの大切さを話しました。後期に重点目標の「目標をもってねばり強く取り組む子ども」になることを目指して、子どもたちがさらに成長を見せてくれることを期待しています。

## 地域の偉人、中島内蔵助翁を顕彰する行事の開催。

10月5日(土)に中島内蔵助翁顕彰相撲大会と全校集会(4年生児童による紙芝居発表)がありました。相撲大会に出た児童は、みんな全力で相手にぶつかり勝っても負けても力を尽くしていました。また、10月17日(木)には中島内蔵助翁墓前感謝祭が開催され、そこでも4年生児童が紙芝居の発表を、代表の6年生が奉納相撲を行いました。相撲に挑戦したり、紙芝居を多くの方々の前で発表したりしたことは、子どもたちにとって貴重な体験になったのではないかと感じます。相撲大会等にご尽力いただきました子ども会育成会(子ども会)の皆様、PTA役員の皆様、保護者の皆様、そして顕彰会をはじめとする地域の皆様方に深く感謝いたします。ありがとうございました。また、これを機に、地域の偉人である中島内蔵助翁についてもっとよく知り、感謝の気持ちを持たせたいと思います。



## 今年もたくさんの「ガッツ米」が収穫できました。

10月9日(水)に、5年生がガッツ田で稲刈りを行いました。今回の稲刈りも、八女農業高校や祐誠高校の生徒さんたちと一緒に作業を行い、ふれあいを深めることができました。推進員の樋口さん、参加していただきました保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。この日収穫した米は今後子どもたち自身で包装し、販売まで行う予定です。昨年度から校区にある「TSUTAYA 積文館書店 八女店」様にご協力いただき、店頭で販売させていただいています。お米の他、ポン菓子なども販売しますので、保護者の皆様にはご購入についてのご協力をよろしくお願いいたします。



## 【運動会のお知らせ】

10月26日(土)に運動会を開催します。今年度のスローガンは、「絆 ~心をつなぐ ねばり強く最後まで あきらめない最高の運動会~」です。子どもたちは運動会に向けて毎日練習に励んでいます。当日はご声援のほどよろしくお願いいたします。尚、雨天の場合、土曜日は休みとし、運動会は順延となります。その場合、前日または当日6時30分までにリーバ一でお知らせいたします。

## 【11月の主な行事】

- 11月 2日(土) 八女市教育の日
- 11月20日(水) 芸術鑑賞会
- 11月29日(金) 授業参観  
学級懇談会

裏面もご覧ください

## 第2回学校運営協議会の開催（R6全国学力・学習状況調査結果：6年生）

10月3日（木）に第2回学校運営協議会を開催しました。委員の皆さんからは様々なご意見をいただくことができました。いただきました貴重なご意見につきましては、今後の教育活動の改善に生かしていきたいと思っております。委員の皆様、ありがとうございました。

協議会の中で、学校からは委員の皆様にも前期の教育活動の成果と課題について説明をしました。その際、4月に実施された全国学力・学習状況調査（6年生対象）の結果についても説明しました。本校は正答率が全国平均と比べ、国語科では「-3.7」、算数科では「-3.4」という結果で、全国平均を少し下回りました。国語科では、「話すこと・聞くこと」の内容に課題が見られました。算数科では、「変化と関係」の領域に課題が見られました。この結果を踏まえ、各学年で学力向上策を見直し、対策をとっていきます。12月4日・5日には全学年で学力テストを実施します。一人一人のテスト結果については「個票」を配布します。

子どもたち一人一人に確実に学力を身につけさせるよう成果の上がる取組を続けていきたいと思っております。ご家庭におかれましても、家庭学習の際に声かけをしたり、「早寝・早起き・朝ご飯」の生活習慣を身につけ、生活のリズムを整えさせたりするなど、ご協力をお願いします。

以下は、今年度の全国学力・学習状況調査の「児童質問紙調査」で現6年生が全国平均よりも目立って高い評価だった質問項目です。他の学年の児童に関しても参考になると思いますのでご確認ください。

### ※ プラス寄りの回答「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」を選んだ児童の割合

質問項目	全国 (%)	長峰小 (%)
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	67.1	72.4
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いませんか。	83.5	89.7
算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えていますか。	77.9	82.7
算数の問題の解き方がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えていますか。	83.3	91.4
算数の問題を解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか。	63.6	72.5
理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか。	85.6	95.8
英語の勉強は好きですか。	69.3	77.6

★ この結果から、本校が重点教科に定めている算数科の学習での指導の効果があらわれていると考えます。また、理科の学び方への意識や英語科に対する学習意欲なども高まっているととらえます。

以下は、全国平均よりも目立って低評価だった質問項目です。

### ※ マイナス寄りの回答「当てはまらない」「どちらかといえば、当てはまらない」を選んだ児童の割合 (数値が大きいほど課題であることを示しています。)

質問項目	全国 (%)	長峰小 (%)
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いませんか。	24.1	29.3
わからないことがあったときに、タブレットですぐに調べられますか。	7.8	13.7
タブレットで画像や動画、音声等を活用することで学習内容がよくわかりますか。	10.2	20.7
タブレットで自分の考えや意見をわかりやすく伝えることができますか。	20.7	36.2
タブレットを使うと友達と考えを共有したり比べたりしやすくなると思いませんか。	13.8	31.0
国語の授業で物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか。	15.5	27.6

★ この結果をみると、タブレットを活用することについての課題が特に大きいようです。今後、全学年で学力の向上を図るタブレットの活用方法について検討していきたいと思っております。